



P R E S S R E L E A S E

* 本リリースは 2014 年 6 月 2 日に、米国および英国で発表されたプレスリリースを翻訳したものです。

2014 年 6 月 11 日

米クラリオン社、CSR との共同開発により、船舶用最先端エンターテインメント機器に 高音質 Bluetooth®無線オーディオ機能搭載へ

～Bluetooth による高品位オーディオストリーミングへの需要が高まる中
クラリオンが船舶用音響ユニットの新製品に aptX®を搭載～

CSR plc(本社:英国 ケンブリッジ ロンドン証券取引所 略号:CSR、NASDAQ 略号:CSRE、以下「CSR」)は本日、大手車載音響・情報機器メーカーである米 [Clarion\(クラリオン\)社](#)が同社の最新の船舶用エンターテインメント機器 3 製品に、CSR のコネクティビティ製品と併せ [aptX® オーディオ・コーデック](#)を搭載したことを発表しました。CSR の aptX はクラリオンの船舶用音響ユニットの新製品 [M704](#)および業界賞を受賞したオールインワン型デジタルメディアレシーバー [CMS5](#)と CMS2 に搭載され、小型、大型いずれの船舶上でも、ワイヤレスで CD と同等のオーディオ品質を実現します。

これまで、すでに数多くの主要自動車メーカーや一流モバイル電子機器メーカーが aptX を採用することで車載エンターテインメントシステムの性能を向上させており、クラリオンもこれらパートナーの一員となります。今回のクラリオンと CSR との提携は、さまざまな業界を通じて aptX 技術が次世代の車輻・船舶・鉄道・航空機等の設計において非常に重要な付加価値となっていることを示すものでもあります。

クラリオン・コーポレーション・オブ・アメリカのマーケティング・製品企画担当バイスプレジデント、Allen H. Gharapetian 氏は次のように述べています。「人々がモバイル機器への依存度をますます強めていく状況にあつて、オーディオ配信システムとしての Bluetooth の重要性はこれまでになく高まっています。誰もが音質の劣化のないストリーミングを求めています。当社は、CD と同等の音質を得ることができるソリューションが存在する以上、それに満たないものを選択する余地はありません。aptX によって Bluetooth 接続を通じた高品位なステレオ音響が保証されるだけでなく、世界中の人々が手にしているスマートフォンと相互接続できるようになります。現在市場で人気の高い Samsung Galaxy S5 や HTC One、Sony Xperia Z1 といった端末との互換性を確保できる点からも、aptX を採用したのは必然的な選択でした」

Bluetooth が、車載オーディオの提供手段として、ますます重要で普遍的な役割を担うようになる一方で、多くのメーカーは Bluetooth の既存の標準コーデックに依拠するだけでは、望みうる最高のオーディオ品質や環境をユーザーに提供することは困難だと考えるようになりました。いち早くこの課題に対処した aptX コーデックは、現在、エンターテインメントシステム設計者が、高音質と低遅延を両立させた無線オーディオの開発に活用できる、市場にある唯一のソリューションであると考えています。とりわけ自動車業界では、次世代製品の設計に CSR の aptX の採用が相次いでいることから、注目度が高まっています。

CSR のビジネスグループ担当シニアバイスプレジデント、アンソニー・マレー (Anthony Murray) は次のように述べています。「aptX 技術がまずスマートフォンに幅広く採用されるようになったことで、クラリオンのような主要車載システムメーカーにも、人々の音楽とのかかわり方が、aptX によって広がりを見せていることが認識されるようになりました。当社は、aptX 技術を導入したメーカーに将来にわたって、その製品と aptX との互換性を保証できるように、現在市販されている幅広い機種 of スマートフォンのできる限りすべてをこの規格に対応するものにしていきたいと考えています。今回のクラリオンとの提携は、人々にこれまでにない快適で新しいドライブを体験してもらうという究極の目標の実現に向け、顧客企業が魅力的な車載インフォテインメント環境を創出するような機器を開発するにあたり、これを責任をもって献身的に支えていくという当社の創業以来の決意と姿勢を形にしたものです」

Bluetooth の「パイプ」の枠内に適合して無線でオーディオを伝送するためには、ビットレート削減の技術を必要とします。CSR の aptX オーディオ技術は、圧縮時にもデータが破損しない非破壊型ソリューションを採用することで、Bluetooth の帯域幅でオーディオを確実に伝送します。音声の全周波数帯域を再現し、Bluetooth 接続を経由しても CD と同等の品質が維持できるため、すべての音源をアーティストが意図した通りに再現できます。

CSR は、[CSR8350™](#)および [CSRC9300™](#)を含め、最新の車載向けコネクティビティデバイスの全てに aptX を搭載し、車載用 aptX エコシステムの拡大を援護します。また、[BlueCore5™ MM](#) チップも AEC-Q100 に完全準拠しており、次世代以降の車の中でも問題なく aptX によるストリーミングができます。スマートフォンをはじめ、aptX コーデックに対応する各種最新機器の詳細については、www.aptX.com/ja をご覧ください。

###

* 本リリースは 2014 年 6 月 2 日に、米国および英国で発表されたプレスリリースを翻訳したものです。原文は <http://www.csr.com/news/pr/2014/clarion-aptx> をご参照下さい。

関連リソース (英語)

* 高精細画像ダウンロード: <http://www.csr.com/sites/default/files/press-release/hi-res-images/cms2.jpg>

* CSR aptX の特設日本語ページ: <http://www.aptx.com/ja>

* CSR オーディオ・コーデックについての詳細: <http://www.csr.com/products/60/aptx>

* CSR の車載用コネクティビティデバイスの詳細

CSR8350™: <http://www.csr.com/news/pr/2012/csr-unveils-csr8350>

CSRC9300™: <http://www.csr.com/products/csrc9300>

* CSR [BlueCore5™ MM](#) の詳細: <http://www.csr.com/products/16/bluecore5-multimedia>

* 米クラリオン社船舶用音響ユニット M704: <http://www.clarion.com/us/en/products-personal/multimedia/NX404/>

* 米クラリオン社 オールインワン型デジタルメディアレシーバー CMS5 の詳細:

http://www.clarion.com/us/en/products/2013/marine/source_units/CMS5/us-en-product-hi_1259655198807.html

CSR について:

CSR は、位置情報検知 (ナビゲーション)、メディアリッチ、クラウド・コネクティビティの分野に革新的なシリコンおよびソフトウェア・ソリューションを提供するグローバル企業です。当社のプラットフォームは車載ナビおよびインフォテインメント、デジタルカメラ、画像処理、家庭用インフォテインメント、ワイヤレス・オーディオ市場向けに最適化されています。CSR は、オーディオビジュアル、コネクティビティおよびロケーション・テクノロジーなどの様々なマーケットで多様化する課題に対応するソリューションを提供し、それらは自動車、コンピュータ、家庭用および携帯機器マーケットをリードする主要企業に採用されています。CSR の代表的なテクノロジー・ポートフォリオには、GPS/GNSS システム、Bluetooth®, Wi-Fi®, FM、NFC、aptX® および CVC™ オーディオ・コーデック、JPEG、

MPEG、H.264画像処理、IPS印刷、マイクロコントローラ、DSPおよびブロードバンド・レシーバー等が含まれます。これらテクノロジー・ソリューションおよびマーケット・プラットフォームを活用頂くことで、採用メーカーはエンドユーザーに優れたユーザー体験をご提供いただけます。さらに詳しい情報および最新情報は
当社Website http://www.csr.com/japan/technical_blog [CSR people blog](#)
及びSNSサイト [YouTube](#), [Facebook](#), twitter.com/CSR_plc をご覧ください

米国クラリオン・コーポレーションについて

米国カリフォルニア州サイプレスに本社を置くクラリオン・コーポレーション・オブ・アメリカは、クラリオン株式会社（本社：さいたま市）の米国現地法人で、2006年から日立グループの連結子会社となっています。クラリオンは1940年の創業以来、車載音響機器メーカーとして常に世界の市場をリードし、車載向けモバイルエンターテインメント、ナビゲーション、インフォテインメント、通信、安全・セキュリティ機器の研究開発、エンジニアリング、設計、製造、販売およびマーケティングを行っています。一般車の他、船舶、RV車、業務用車両、重工業用車両向けに幅広い製品を提供し、その優れた設計と革新性、サポートおよび製造体制、製品の信頼性の高さによって、さまざまな第三者機関から数々の賞を受賞しています。クラリオンは欧州、南北アメリカ、アジアおよびオーストラリアに営業子会社を擁しています。

クラリオンの詳細については、以下をご参照ください。

ホームページ：www.clarion.com

Facebook：<http://www.facebook.com/ClarionUSA>（クラリオン・コーポレーション）

Twitter：<http://www.twitter.com/ClarionUSA>（クラリオン・コーポレーション）

将来予想に関する記述

本プレスリリースには、CSR のaptX®コーデック及び各種Bluetooth® Smart プラットフォーム並びにそれらが車載関連機器または家電製品に搭載された場合に発揮される性能、ならびにその他の将来発生しうる事象またはそれらがCSRに及ぼす潜在的影響について、過去の事実以外の情報であって、かつ米国の1995年民事証券訴訟改革法(United States Private Securities Litigation Reform Act of 1995)において「将来予想に関する記述(forward looking statements)」との解釈が成り立ちうる声明(将来の事業または業績に関する経営陣の計画及び目標に関する所信表明、またはそれらに関する仮定を含む)を含んでいます。これらの予想に関する記述は、「予定である」、「提供できる」、「提供する」、「可能にする」、「強化する」、「実現する」、「設計されている」、あるいはそれらに類似した表現で特定できます。CSR のaptX®コーデック及び各種Bluetooth® Smart プラットフォーム並びにそれらが車載関連機器または家電製品に搭載された場合の今後のリリース、関連製品、またはこのような製品の性能、機能、または特徴の変更は、CSRおよびその顧客の継続的な評価の対象であり、実現されるかどうかは不確実であり、CSRまたはその顧客の確約と見なすことはできず、購入の判断に利用するべきではありません。このような予想に関する記述は、CSRの経営陣の現時点での予想と見解を表しており、CSRの事業戦略とCSRが事業を行う環境に關与する多数の仮定の上に成り立っているため、未知または既知のリスク、偶発性、不確実性、およびその他要因が複雑に関連しており、その多くはCSRが管理しうる範囲外に属します。これらの要因の一部は、SECのWebサイト(<http://www.sec.gov>)で公開されているCSRの定期レポート(「Risk Factors(リスク要因)」または「Forward Looking Statements(将来予想に関する記述)」)という見出しの下、またはその他の箇所で詳述されていますが、それらに限定されません。予想に関する各記述は、その日付の時点での記述です。法に定めのある場合を除き、CSRは、ここに記載されている予想に関する記述について更新または改訂があった場合でも、公式にリリースする責任を負いません。

*Bluetooth®およびBluetoothロゴは、Bluetooth SIGが所有する商標であり、CSRにライセンスされています。

Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance®, WMM®, Wi-Fi Protected Access®, WPA®, WPA2®, Wi-Fi Protected Setup™ 及び Wi-Fi Multimedia™ はWi-Fi Allianceの登録商標です。

*本文書に記載されているその他の製品、サービス、名称は、該当するそれぞれの所有者の商標または登録商標である場合があります。

<報道関係お問い合わせ先>

広報代行 株式会社プラップジャパン 谷本、鈴木

電話:03-4570-3191 E-mail: csr_pr@ml.prap.co.jp

<CSR製品に関するお客様、ユーザー様お問い合わせ先>

シーエスアール株式会社

深田 学

電話:03-6403-7100 Email: prjp@csr.com